

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372800215
事業所名	グループホーム みどり

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目：2)	評価
	併設事業所を含め、“みどり”として地域交流を重要課題に掲げて取り組んでいる。 図書館や公民館祭りに利用者の作品展示を申し入れ、実現した。 併設事業所と共催の認知症カフェを開設し、地域交流を促進している。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目：3)	評価
	市担当課、民生委員、家族を招いて奇数月に開催している。 毎回議題に工夫を凝らし、家族の出席率も非常に高い。 過去には、民生委員の力援えで、回覧板にホーム便りを扱ってもらえることになった事例もある。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目：4)	評価
	運営推進会議には、市担当課か包括支援センターの担当者が必ず出席しており、ホームの実状は適宜伝わっている。 昨年からは、介護者教室を開催し、地域への貢献にも取り組んでいる。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目：6)	評価
	運営推進会議への家族参加率が高く、発言も多い。 法人独自に家族アンケートを実施しており、意見・要望の聴取を行っている。 9月の運営推進会議終了後の「家族ふれあい食事会」も恒例行事になっている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○		